## 児童館の「ここがいいな」

・職員の温かい雰囲気。迎えに行くと笑顔で迎えていただきホッとする
・安心できる場所
・多彩な才能を持つ先生方のアイディアいっぱいの活動や行事。色んな体験をさせていただいた！
・給茶機がある
・自由来館もあり、行き来できること
・テーブルゲームなどの相手もしてくれている
・体を動かせる体育館
・先生・スタッフと仲良し
・色んなイベントがある、イベントが多い
・中高生とのふれあい
・職員が子どものことをよくみてくれているところ
・子どもがいつも「楽しい」と思える場所になっていること
・誰でも行けるところ
・本がたくさんあるところ
・家ではしない遊びができる
・映画鑑賞会ができる
・昔ながらの遊びや工作、折り紙などを教えてくれるところ（ゲーム以外の遊びを知ってほしいから）
・色々な人との交流
・家族のように接してくれる（良いこと、悪いことに）
・良いことも、失敗してしまったことも、報告してくれるところ
・来やすい雰囲気がある
・色々な遊びや体験ができる
・縦の関係性を作れるところ
・みんなが元気でのびのびと楽しんでいるところ
・みなさんが親切
・ハロウィンなどお出かけの催しがあるところ
・家ではない色々な遊び道具がある
・館庭があり、外で遊べる
・みなさん気さくで話しやすい
・クラスの友達だけでなく、他学年の友達と交流できる
・職員と子どもの距離が近い
・アットホームなところ
・児童館の畑で採れた野菜を、時々先生が調理して食べさせてくれることを子どもが喜んでいた
・子どものしつけをきちんとしてくれる
・トマトやキュウリの育てている様子や、食べさせていただいたり柔軟なところ
・職員が子どもと一緒になって遊んでくれているところ
・本物の音楽（演奏会）や芸術に触れられるところ
・家庭では教えられない、体験できないような遊びを体験できる
・児童館の職員は、先生より距離が近く、優しく、でもきちんと叱ってくれて子どもにとってとても良い環境
・人数が多いにも関わらず、応募児童を全て受け入れてくれたところ。助かった・職員が親しみやすく、子どもも親も色々なことを相談しやすい
・先生方をあだ名・ニックネームで呼んでいて、子どもはすごく親近感を持っている

## 児童館への要望

・お泊り会が楽しみなようなので、そういう企画が増えると楽しい。インリーダーとかやってみるのもいいかも
・お当番
・ドッジボール大会
・作品展
・土曜日は参加できなかったので日曜日にやってもらえるイベントがあるといい
・宿題時間　全員30分～1時間机に向かわせる時間など
・地域のおじいちゃんおばあちゃんと交流もできたらいいと思う
・でんでんタイムで遠足・調理をしたいそうです
・命の大切さを学びたいです
・〇〇週間
・朝の会や帰りの会でスピーチ（良かったところなど）
・映画鑑賞会（みんなが泣けるような…）
・近場での1泊2日の旅行など
・おもちゃを増やしてほしい
・学校でやらないようなことをやってほしい（空手・ダンスなど）
・切り絵が良いので、同じように、地域から「先生」を招いて折り紙・手芸・昔あそびのクラブ活動的な時間
・色々なことに触れられ、子どもに好きなことが見つかると嬉しい
・土曜日の来館を8時からにしてほしい
・遠足
・創作活動室にローマ字表や漢字表等勉強になるものを貼ってほしいそうです
・宿題をする時間
・卓球台
・簡易な習い事のような時間があったら嬉しい（例えば、曜日毎、そろばん、英語など1時間ずつ）
・給食・お弁当制度
・生き物がいたら楽しいかな（子どもの意見）
・竹馬、めんこなど昔あそびの道具がほしい（子どもの意見）

アットホームな雰囲気、職員の雰囲気、生活空間については高い評価が得られている。児童館への思いが伝わってくる。要望については、多岐にわたるため短期的・長期的に検討、計画していく必要がある。

## 子育て等不安なことは？

・特になし
・友達とのけんかなど
・色々ある・・・
・多少あるが、なんとかなるかなとも思う
・思春期
・子どもの行動が普通のことなのか不安になることがある（他のお母さんとの交流がなかなかないので）
・子どもと友達との関係。友達の作り方
・高学年になった時、コミュニケーションが上手くとれるか心配
・学校や児童館でのことをあまり話してくれないので時々心配になる。見守る事が必要だとも思うが、保育園の頃と違い見えない時間が多いので
・児童クラブを終える来年度4年生の子どもをどう過ごさせるか、不安
・自分の考え、伝えたいことをうまく言えない事があるところ
・我が家も含め、親子一緒にいる時間が少ない家庭が多いので、帰宅後の友達との遊び方が心配
・上の子は全てが初めてなのでいつも不安で、登校、勉強、友人・先生との関係や相性、食べ物好き嫌い、早寝早起き…ついつい悪く考えてしまう

子育てについて率直な思いを記してくれている。学齢期の子育て支援のニーズを伺うことが出来た。